

## 善福寺川周辺の樹木と野草

～～樹木シリーズ～～

林 静 (S45 経)

第2回の第2弾は、「ちょっと珍しい樹の花」をご紹介します。

(写真1)

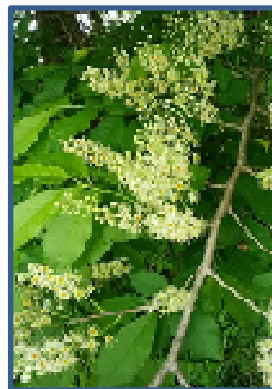


4月の善福寺川の桜は見事ですね。ソメイヨシノが一斉に咲いた姿は、どこの桜の名所よりも素晴らしいかもしれません。白い花のオオシマザクラもきれいですね。その他にもいろいろな桜の花が咲いているのを皆さんご存知ですか？カワヅザクラ、カンヒザクラ、ヨウコウ そしていろいろな種類の八重桜など、善福寺川では2か月近くにわたって桜の花が楽しめるのです。そんな桜の花の色とは全く違う緑色の花の八重桜があります。まさに緑色です。「ギョイコウ（御衣黄）」(写真1)です。関東バス五日市営業所から川に下りたところに2本ありますので見てください。花の色が金色（黄色）っぽい八重桜は「ウコン（鬱金）」です。これは、神田川の久我山駅の上流及び下流、共に右岸に5～6本ずつありますので是非ご覧ください。

この花は本当に桜？と疑いたくなるような変わり種の桜は「イヌザクラ（犬桜）」です（写真2）。他の桜の樹に比べ、幹がちょっと白っぽいかもしれませんが、それ以外はほとんど見分けが付きません。

和田堀池の少し下流左岸バーベキュー広場に2本あります。大宮八幡宮の境内、本殿左側の「共生の木」は、カヤの樹にこのイヌザクラが寄生しているものです。来年4月半ば頃に見てくださいね。

(写真2)

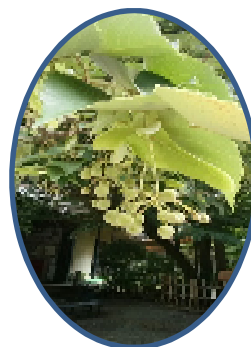


(写真3)

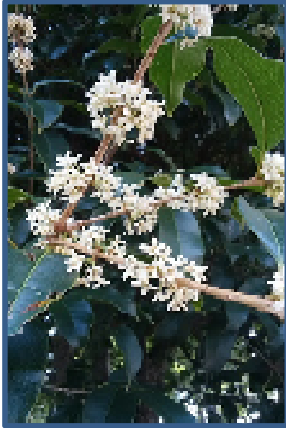


(写真3)は、大宮八幡宮の境内にある樹齢400年余の「ボダイジュ（菩提樹）」の花です。花期は6月上旬です。妙法寺の境内裏庭にもありますね。ちなみに、夏過ぎには(写真4)のような実を付けますので、是非ご覧ください。

(写真4)



(写真 5)



(写真 5) は、「**ウスギモクセイ (薄黄木犀)**」の花です。葉や幹の見た目はキンモクセイと全く同じで、花の色がほとんど白の薄い黄色なのです。皆さんご存知の通り、キンモクセイには実がなりません。でもウスギモクセイには実がなるのです。実がなるモクセイがあることは、私の花の師匠の一人、ハイキング散策の会の渡辺世話人から教えていただきました。ウスギモクセイは、成園橋の左岸下流のキンモクセイの並木に3本混じっていますので、10月の開花と、その後、実のなるのを確かめてみてはいかがでしょうか。